

“ふるさとを愛し、夢に向かって たくましく生きる子ども”



広野っ子



酒田市立広野小学校便り

令和2年12月1日

9年間を通して川南地区の子どもを育てる

小学校6年間と中学校3年間の義務教育年限を通して学校教育の中で子どもを育てることを小中一貫教育といい、酒田市ではこれを推進しています。川南地区の小中学校では、かなり前からこの小中一貫教育に取り組み、現在では酒田市のモデルケースとなっています。今年度は川南地区の小中学校の職員が一堂に会し、小中一貫について学び、情報交換をする川南小中一貫教育合同研修会が、11月19日に広野小学校を会場に開催されました。酒田市内の小中学校の教職員の約21%が川南地区の学校に勤務しているそうです。研修会の前半では授業参観が行われ、1年から6年までのすべての学級で算数の授業を公開しました。実に酒田市内の小中学校の教職員の5人に1人が本校の授業を参観したことになります。後半の分科会等で他校の先生方から「落ち着いて学習している」「話し合いが上手になった」「拳手の仕方がとてもいい」「伝わるように話し方を工夫する様子が見られた」など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。これから、さらにこれらの力を伸ばしていきたいものです。また、本校は各学年1学級なので、こういう機会は横の情報交換をすることもでき、これからの学級経営に生かしていくようにします。



大勢の参観者の前でも臆せず話し合いを行ったり発表をしたりする子どもたちの姿に頼もしさを感じました。2月には保護者の皆さんを対象にした授業参観を計画しております。そのときまで、今しばらくお待ちください。

広野小の強み ～異学年間のつながり～



広野小学校の子どもたちの強みの一つに、いくつかの学年が一緒に活動できることがあげられます。休み時間には、上級生が誘ってくれて高学年の子どもと低学年の子どもがいっしょに鬼ごっこをする姿がよくみられます。これを学習面にもつなげようということで、「交流学习タイム」を設定しました。朝活動の時間に1年生と5年生、2年生と3年生、4年生と6年生と一緒に学習をします。11月18日に1回目を行いました。上級生が下級生に学習のアドバイスをしたり、九九の練習を手伝ったり、下級生が上級生に質問をしたりと和やかに学習を進めることができました。これからも取り組んでいきます。

りと和やかに学習を進めることができました。これからも取り組んでいきます。

学習の成果をいかして ～SDGsの取り組み～

6年生は、修学旅行での学習を中心に日々の学習の中でも様々な場面で「海洋環境の保全」について学習し、考えを深めてきました。その成果をいかし多くの人に海洋環境保全について関心をもってもらおうと、呼びかけカードを作成し、川南小中一貫教育合同研修会の際に来校者に手渡しました。学んだこと、考えたことをそこで終わらせないで実際の行動に移すことは大切です。広野小学校のSDGsへの取り組みはまだまだ続きます。



新型コロナウイルス感染症に係る対応

新型コロナウイルスの感染者が市内でも発生しました。保護者の皆様には、11月24日発出の酒田市教育委員会からのお便り、翌11月25日発出の本校からのお便りにおいて以下の2点をお願いいたしました。再度のお願いになりますがご確認ください。

- ① お子さん及び同居している家族の方がPCR検査の対象となった場合は、速やかに学校にお知らせください。平日は学校に直接、休日の場合は学校発出のおたよりに校長・教頭の携帯電話の番号を掲載いたしましたのでそちらをお願いいたします。
- ② 感染者を特定しようとしたり、うわさ話を広めたり、嫌がらせをしないようお子さんには指導しています。これは、9月15日付学校だよりに掲載した文部科学大臣からのメッセージでも触れられていることです。ご家庭でも同様の指導をお願いいたします。感染の状況等についてご心配な点がありましたら、酒田市教育委員会（26-5775）までお問い合わせください。

12月のおもな予定

3日（木）川南リーダー交流会	14日（月）代表委員会
7日（月）委員会活動	23日（水）希望面談日
8日（火）地域の先生に感謝する会	25日（金）2学期終業式
10日（木）危機回避学習（雪道の歩き方）	26日（月）年末年始休業（～1月6日）

県内の新型コロナウイルス感染症の状況によっては予定が変更になることもあり得ます。